

市総合防災訓練

9月29日(日)に市内全域で市総合防災訓練を実施しました。8:00に森本・富樫断層帯を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し、市内に被害が生じたことを想定。市役所に災害対策本部を設置し、災害に係る情報の収集・共有・対応などの図上訓練を行いました。

各拠点避難所では、町内会役員と防災士を中心となり避難所開設訓練や炊き出し訓練、救命講習などを実施。このほか、えふえむ・エヌ・ワンの放送を中断して安全行動を呼びかける緊急割り込み放送訓練などが行われました。



3件の協定を締結

エース協同組合



車両の移動や処分、災害支援車を含む自動車の貸し出し支援。

市は新たに3件の災害協定を締結しました。市が結んだ災害協定は81件、協定締結先は99団体(うち民間企業など75団体)となりました。

(一社)石川県建設コンサルタント協会
(一社)石川県測量設計業協会
(一社)石川県地質調査業協会



被災の規模や内容を把握するために行う初期調査。

日本ピザハット(株)
(株)ウルトラパワー



食料の供給や、平常時の防災啓発活動や防災訓練への参加。

建物倒壊を防ぐ

過去の地震を見ると、建物倒壊による被害は昭和56年5月以前の住まい(旧耐震基準の住宅)に多く生じています。ぜひ、耐震改修を検討してください。

▼耐震改修の補助金



水害に備える～水害ハザードマップ～

想定し得る最大規模の降雨によって河川などから水が溢れた場合に浸水が予想される区域と深さを示した地図です。河川の氾濫を想定した「洪水ハザードマップ」と、雨水を流す水路や道路側溝などからの浸水を想定した「内水ハザードマップ」があります。台風や大雨に備えて、身の回りの水害リスクと自分や家族のとるべき行動を確認しましょう。

▼水害ハザードマップ



N E W S 防災減災

住んでいる地域の避難場所を確認！

市ホーム
ページ



災害情報を受け取れるように事前に登録しましょう！

ほっとHOT
メール



市公式LINE



元日の能登半島地震や9月の奥能登豪雨など、大規模災害が立て続けに石川県を襲っています。もはやひとことではない災害。事前の備えの重要性が高まっています。命を守るために「もしも」の行動の確認など、今できることをしていきましょう。